

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2026.2
No.8

UNITE FOR GOOD

2025-2026年度
ガバナー 松下 孝

RI2780地区ポリシー

Have Fun Rotary:ロータリーを楽しもう!



クラブ会長・幹事の皆様、 そしてクラブ会員の皆様へ

国際ロータリー第2780地区
2025～26年度ガバナー

松下 孝

(伊勢原RC)



「親睦」について

2026-27年度のRI会長メッセージが発表され、いよいよ次年度の準備が本格的にスタートしました。ロータリークラブは単年度の継続という仕組みで成り立っています。クラブ会長・幹事におかれましては、本年度掲げた目標の実現に努力していただくと同時に、会長エレクト・次年度幹事のサポートも行って頂く、クラブ将来にとってとても重要な時期に入りました。

地区も同様な状況です。ガバナーエレクトは今年度の実績を参考にしつつ、次年度の計画を立て、それに対応する委員会組織を構築します。今年度地区目標達成のためにクラブ会長・幹事のご協力をよろしくお願いします。この様なお願いができるのは、ガバナー、ガバナー補佐、クラブ会長・幹事の間にロータリーの「親睦 (Fellowship)」が無ければできないことだと思っております。

今月は「親睦 (Fellowship)」についてお話したいと思います。ガバナー公式訪問では、ロータリーが120年の長きにわたり続いており、今後も続いて行くための大切な理論として、「親睦 (Fellowship)」と「奉仕 (Service)」があるとお話させて頂いています。「奉仕 (Service)」につきましては先月号の月信をご参照いただければと思います。

さて、「親睦」は、英語の「Fellowship」を訳したものです。日本語で親睦というと、「飲み会」や「懇親会」などの遊びや楽しい行事を連想します。この様な親睦活動は会員の継続と拡大においても大きな役割を果たします。新会員にとって、クラブに溶け込めるかどうかは活動継続の大きな分かれ道です。温かく迎え入れ、声を掛け合い、

共に活動する中で「ここに居場所がある」と感じられることが、ロータリアンとしての誇りと意欲を育てます。

しかし、単なる交流や親しい付き合いに留まっているのは「友達 (Friendship)」であり、ロータリーの「親睦 (Fellowship)」にはなりません。ロータリークラブは、職業・世代・価値観の異なる人々が集う場です。だからこそ、互いを理解し尊重し合うための「親睦 (Fellowship)」が欠かせません。

こうした積み重ねが信頼関係を育み、信頼があるからこそ、意見の違いも前向きな議論となり、より良い奉仕活動が可能になります。

RIが推奨するように、実際の奉仕活動も会員勧誘の最優先の要素であることは間違いではありません。しかし、有用な奉仕活動を実現するためにも、「親睦 (Fellowship)」を育むことも同じ様に重要だと思います。世代や立場を超えて語り合い、学び合い、支え合う関係は、会員一人ひとりの人生を豊かにするだけでなく、地域社会への貢献にもつながるものです。

現代社会において、人と人とのつながりが希薄になりがちな今、ロータリーの「親睦 (Fellowship)」が持つ価値はますます高まっており、ロータリーの必要性も高まると思います。

「親睦 (Fellowship)」とは、奉仕を実りあるものにするための土台です。私たちが日々の活動の中で「親睦 (Fellowship)」を大切に育み続けることが、ロータリーの未来を明るくし、より良い社会の実現へと導いていくと確信しています。

Have fun Rotary !

(ロータリーを楽しみましょう)

2月は、「平和構築と紛争予防月間」です。

国際協議会 参加報告

ガバナーエレクト 中 込 仁 志
(鎌倉RC)



2026年1月11日(日)～15日(木)に米国・オーランドにて開催された同会議に出席致して参りました。事前の予習要請も非常に多く、憂鬱な気持ちで羽田を出発致しました。夜中の到着となりましたが、翌朝は快晴で気温も25度と、とても清々しい気持ちにさせられ、夕刻より公式スケジュールが開始されました。

翌日の本会議は、見事な設営と、参加者の熱気に包まれ、国際協議会独特の雰囲気を感じました。次年度テーマ発表時には、それはすごい盛り上がりで、参加者のボルテージが上がって行くのを感じました。

スケジュールは、全体会議、その際のテーマに沿ったスピーチの内容を、分科会でファシリテーターの進行の元、12名程度で意見交換をするという形式で、午前に1セッション、午後に2セッションというパターンで行われました。テキストの1章から7

章まで順番にセッションが行われ、最終頁に各章のセッションを記入すると、それぞれの活動指針が完成するという、合理的な進行で行われました。

又、いくつかのセッションで、各国の方々とのセッションがあり、海外の地区の事情を伺う機会に恵まれ、興味深い内容でした。

次年度地区運営方針等は、次期尚早でも在ります為、次の機会にさせていただきますが、私の中の、ロータリー脳が一皮むけた感を抱いております。

国際交流の場としても、ガバナー年度の準備(学習、心構え)としても、大変に有意義で、貴重な経験をさせていただきました。

地区会員の皆様に、感謝を申し上げますと共に、国際交流には、多少でも英語で話す努力が必要であることを痛感致しましたことを、ご報告申し上げます。



CONTENTS

ガバナーメッセージ	2
国際協議会 参加報告	3

2025～26年度米山学友会主催 国際交流会・忘年会	4
インターアクト委員会 台湾研修報告	6
新会員紹介 他	9

米山奨学生

2025～26年度米山学友会主催 国際交流会・忘年会

地区米山奨学委員会

委員長 米 山 俊 二
(平塚RC)



米山学友会主催事業の、国際交流会及び忘年会を昨年の12月14日(日)に開催致しました。開催場所は松下ガバナーや伊勢原ロータリークラブの皆様のご協力により、伊勢原中央公民館をお借りすることが出来、非常に広い会場で大勢の皆様と交流をする機会をいただき大変感謝をしております。国際交流会とは、奨学生同士の交流や学友との当日までの準備や本番での一緒に料理を共同作業で作成することで、心の交流が図れるとともに、当日は日頃よりお世話になっているカウンセラーや世話クラブの皆様に感謝を伝えることが出来る素晴らしい学友会主催の事業です。

当日の参加者は世話クラブカウンセラーの方々が47名、奨学生25名、学友5名、地区役員の方々をはじめとする米山関係者25名の総勢102名のご参加をいただきました。

今回の国際交流会では、9カ国の料理を準備し皆様に提供することが出来ました。その9カ国の内訳はインド・インドネシア・韓国・スリランカ・台湾・中国・ベトナム・マレーシア・モンゴルでした。本番では少し料理を作る時間が予定よりも掛かってしまい、皆様に提供する

時間が遅くなってしまいご迷惑をお掛け致しましたが、出来上がった料理の出来栄は、奨学生達の母国の味をしっかりと表現し各国のスパイス等を使っている事により、本当に本格的な料理が出来上がりました。そして各国の料理を奨学生達が自信を持って参加しているロータリーの皆様に紹介をさせていただきました。また、当日に参加出来ない学友からは事前に自宅で料理を作り、会場に宅急便で送ってくれた学友もいました。ビュッフェ形式で参加者全員がお好みの料理を楽しみながら、交流会の中盤では奨学生の自己紹介や日頃よりお世話になっている世話クラブ皆様に感謝の気持ちを伝える場面や、世話クラブのカウンセラーからの料理への感想をいただきました。楽しい交流会の時間は進み終盤となり参加者全員で大きな輪を作り「手に手つないで」を唱和して、中込ガバナーエレクトによる締めのご挨拶で国際交流会を無事に終えることが出来ました。閉会後は奨学生・学友・委員会メンバーで協力し一斉に片付け・清掃を行い全ての事業を終えることが出来ました。

今回の国際交流会で改めて奨学生と学友での





共同作業により、一体感と事業をやり切った達成感が生まれ、今後の米山学友会主催の事業に結びつく良い事業が開催出来た事と思います。設営面では若干のご意見等をいただいた部分もありましたが、来年の国際交流会に皆様からいただいた意見を反省点として捉え、今回より更

に実り多き事業となるよう企画をして参ります。今後も米山奨学生・学友へのご支援ご協力を改めてお願い申し上げ国際交流会の報告とさせていただきます。ご参加いただいた皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

インタラクティブ

インタラクティブ委員会 台湾研修報告

インタラクティブ委員会

委員長 榊 原 正 博

(鎌倉RC)



2025年12月25日から28日にかけて、台湾3481地区との交流事業である台湾研修を無事に実施することができました。ご支援・ご協力を賜りました各クラブの皆様、関係者の皆様に心より御礼申し上げます。

参加した生徒は、2780地区の国際親善大使として、現地のインタラクティブーター達との交流を通じ、他国の文化の中で学び、友情を育み、奉仕の心を具体的な行動へと結びつけることを目的とし、毎年実施しています。本年は22名の生徒から申し込みがありました。

台湾に到着した初日は、空港で3481地区のロータリアンとインタラクティブーターのお出迎えを受けた後、関係性作りを目的に西門町でグループ散策を行いました。アニメや音楽、流行の話題など同世代ならではの共通項に触れ、距離が一気に縮まりました。

日本語・台湾語・英語が混ざり合う中、スマホの翻訳アプリも活用し、2時間の散策は終始笑顔の交流となりました。

夕食は地区ガバナーのサニー氏はじめ多くのロータリアンが参加する3481地区主催のウェルカムパーティーで、日台の生徒が食卓を共にしました。



2日目は、景美女子高級中学での交流事業を行いました。綱引き世界大会で優勝経験のあるチームとの綱引き体験や、パイナップルケーキ作りを通じた文化交流が実施されました。

また、「災害対応について」をテーマにグループディスカッションを行い、日本と台湾に共通する自然災害を踏まえ、インタラクティブーターとして出来ること、両国で協力できることを1グループ8名で

インターアクト

話し合いました。年次大会のテーマとも連動し、高校生らしい行動力あるアイデアが発表されました。言葉の壁がある中でも、イラストやキーワードを用いながら懸命に意見を交わす姿が印象的でした。夜は当地区主催の食事会で交流を深めた後、日本のメンバーで士林夜市を散策しました。



3日目は、故宮博物館を見学した後、毎年恒例の3481地区インターアクトクラブ合同クリスマスパーティーに参加しました。各クラブが準備した演目を披露する場で、日本側の生徒も10月から毎週土曜日に練習を重ねてきました。この準備期間自体が、学校を超えた交流の場であり、国際親善大使としての団結を深める機会となりました。

3481地区のインターアクトクラブは、K-POPダンスや演劇、歌、楽器演奏など多彩な演目を披露しました。日本側の生徒は合唱、ソーラン節、ジャンボリーミッキーダンスを披露し、会場は大いに盛り上がりました。

パーティー終了後は、参加したインターアクター同士で食事を共にし、写真撮影やSNSの交換を行いました。台北や金門島の生徒とのつながりは、高校卒業後も続いていく大切な縁となりました。



インタラクティブ



4日目の最終日は、龍山寺と忠烈祠での衛兵交代を見てから帰路につきました。帰りの空港でも、3481地区のロータリアン、インタラクティブ達のお見送りを受けましたが、特に印象的なのは、お互いに涙を流しながら握手やハグ、手を振り合って保安検査場に向かう生徒達の姿でした。



運営の立場からは、旅程中の生徒の発熱や地震の発生などを通じ、安全管理の重要性を改めて痛感しました。事前に目的共有や行程理解、緊急時対応、体調管理、マナーを丁寧に確認し、現地では引率教員の先生方と密に連携しながら、生徒の主体性を尊重しつつリスクを最小化する体制を整えました。日を迫うごとに生徒同士が声を掛け合い、協力して行動する姿が増えていったことは、青少年の成長を実感する場面でした。

とりわけ印象的だったのは、「違い」を学びに変える姿勢です。文化や習慣の違いを背景から理解しようとすることで対話が生まれ、信頼へとつながっていきました。これは国際理解の本質であり、ロータリーの価値そのものだと感じます。

帰国後の報告会では、「自分の言葉で伝えたい」「奉仕活動に主体的に関わりたい」といった声が聞かれました。研修の成果を各校・各クラブの活動へ還元できるよう、今後も地区として青少年の挑戦と成長を支えてまいります。引き続き、ご支援をお願い申し上げます。

最後に、ご同行頂きました三浦学苑高等学校 荒川先生、明德学園相洋高等学校 小島先生に深く感謝を申し上げます。

新会員紹介 ①所属 ②入会日 ③職業分類 ④スポンサー

きむら よしたか
木村 吉貴

- ①イバーシオンゲートウェイ湘南
②2025. 10. 22
③サービス
④海野 章

かね こ のぶゆき
金子 信幸

- ①イバーシオンゲートウェイ湘南
②2025. 12. 01
③看板業
④小野 正文

かわむら けいたろう
川村 圭太郎

- ①藤沢東
②2025. 12. 02
③印刷業
④小柴 智彦

なか の ひろみ
中野 広美

- ①藤沢東
②2025. 12. 09
③飲食業
④村木 薫

かわはら けん
河原 健

- ①相模原おださが
②2026. 01. 05
③小売業
④徳永 祐哉

にしざわ れいな
西澤 礼奈

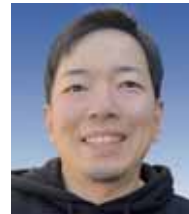
- ①相模原おださが
②2026. 01. 05
③保険外交員
④守屋 又市
(相模原R C)

ひらの たけひこ
平野 壮彦

- ①相模原グリーン
②2026. 01. 09
③サービス業 障がい者福祉サービス
④村田 崇

かね こ たかひろ
金子 尚弘

- ①大和田園
②2026. 01. 09
③飲食店
④望月 高行

ひだ こうじ
肥田 孝二

- ①大和田園
②2026. 01. 09
③塗装工事
④佐藤 明

わたなべ てつお
渡辺 哲生

- ①小田原
②2026. 01. 13
③機械および装置事業
④曾我 良成、
山口 由佳

かじ まさかず
鍛冶 雅和

- ①横須賀北
②2026. 01. 20
③生命保険・損害保険
④小菅 健史、
千葉 茂

訃報 ご冥福をお祈り致します

やまもと けんじ
山本 賢二 (鎌倉 R C)

2025年12月21日逝去 (享年84歳)

2003年11月18日 入会
ロータリー財団
メジャードナー、ベネファクター
ロータリー米山記念奨学会
第5回米山功労者



文庫通信 396号：職業奉仕

- 「奉仕の理念を未来へ繋ぐ ロータリーの原点決議 23-34 から紐解く奉仕の心」 D.2580 職業奉仕部門/2023/77P
「『職業奉仕』だより」 D.2750 奉仕プログラム・職業奉仕委員会/2021/39P
「職業奉仕は難しい? 「ためになる魅力あるロータリーガイドブック」抜粋」 D.2590 研修委員会/2023/8P
「ロータリーの職業奉仕の現状と未来」 刀根壮兵衛/(D.2610 職業奉仕講演会)/2020/85P
「私のささやかなロータリー体験 第2集(抜粋) 第1~3部」 福西宜孝/2019/122P
「カムリーバンクを訪ねて職業奉仕を想う」 得居仁/月信：2024・3月/2P
「特集「難しいと思いませんか? 職業奉仕」」 友：2024・1月/7P
「職業奉仕の手引き」 RI./2025/10P

PDFの閲覧には「ユーザー名」「パスワード」が必要です。ご不明の場合は、各事務所またはロータリー文庫にお問い合わせください。

〒105-0013 東京都港区浜松町2丁目7番16号 第3小森谷ビル別館6階
TEL:03(3433)6456、FAX:03(3459)7506

第2780地区 2025年12月末 会員数

グループ	クラブ名	例 会 数	会 員 数									
			12月末		年 初 7月1日		本年度 入会者		本年度 退会者		本年度 増減	
			男女 合計	女性 会員	男女 合計	女性 会員	男女 合計	女性 会員	男女 合計	女性 会員	男女 合計	女性 会員
1	横 須 賀	3	113	16	111	16	3	1	1	1	2	0
	横 須 賀 北	3	23	4	22	5	2	0	1	1	1	-1
	三 浦	4	57	5	57	5	1	0	1	0	0	0
	横 須 賀 西	4	18	0	15	0	3	0	0	0	3	0
	横 須 賀 南 西	3	14	1	13	1	1	0	0	0	1	0
	横 須 賀 RAC	2	12	1	4	0	8	1	0	0	8	1
	計		237	27	222	27	18	2	3	2	15	0
	R C 合計		225	26	218	27	10	1	3	2	7	-1
	R A C 合計		12	1	4	0	8	1	0	0	8	1
2	鎌 倉	4	72	14	69	13	5	1	2	0	3	1
	逗 子	3	38	6	38	6	1	0	1	0	0	0
	鎌 倉 大 船	3	14	1	12	0	2	1	0	0	2	1
	葉 山	4	17	4	16	4	1	0	0	0	1	0
	鎌 倉 中 央	2	15	6	15	6	0	0	0	0	0	0
	鎌 倉 RAC	2	10	7	8	6	5	2	3	1	2	1
	計		166	39	158	35	14	5	6	1	8	4
	R C 合計		156	31	150	29	9	2	3	0	6	2
	R A C 合計		10	7	8	6	5	2	3	1	2	1
3	藤 沢	3	42	8	39	9	5	0	2	1	3	-1
	藤 沢 西	3	23	1	22	1	1	0	0	0	1	0
	藤 沢 東	4	41	8	32	6	9	2	0	0	9	2
	藤 沢 北 西	2	9	0	9	0	0	0	0	0	0	0
	藤 沢 南	4	53	9	48	9	6	0	1	0	5	0
	藤沢南デスカバーローター衛	3	33	5	24	3	9	2	0	0	9	2
	ふじさわ湘南	4	33	0	33	0	1	0	1	0	0	0
	かながわ湘南	3	19	12	19	12	0	0	0	0	0	0
	アーカス湘南	3	3	2	3	2	0	0	0	0	0	0
	イノベーションゲートウェイ湘南	2	35	4	39	4	2	0	6	0	-4	0
4	かながわ DEI	2	21	7	26	10	2	1	7	4	-5	-3
	計		312	56	294	56	35	5	17	5	18	0
	茅 ケ 崎	3	45	4	47	4	3	1	5	1	-2	0
	寒 川	3	37	4	37	4	0	0	0	0	0	0
	綾 瀬	4	32	1	32	1	1	0	1	0	0	0
	茅 ケ 崎 湘 南	3	40	1	41	1	0	0	1	0	-1	0
	茅 ケ 崎 中 央	4	51	3	50	2	3	1	2	0	1	1
	綾 瀬 春 日	3	20	0	20	0	0	0	0	0	0	0
	計		225	13	227	12	7	2	9	1	-2	1
5	相 模 原	3	68	9	69	9	0	0	1	0	-1	0
	相模原グリーン	3	45	4	45	4	0	0	0	0	0	0
	津 久 井 中 央	3	22	4	22	4	0	0	0	0	0	0
	相模原橋本	4	70	9	70	8	4	1	4	0	0	1
	相模原ニューシティ	2	56	8	55	7	3	1	2	0	1	1
	相模原おださが	2	46	4	38	2	8	2	0	0	8	2
	相 模 原 RAC	3	32	16	29	14	3	2	0	0	3	2
	計		339	54	328	48	18	6	7	0	11	6
	R C 合計		307	38	299	34	15	4	7	0	8	4
	R A C 合計		32	16	29	14	3	2	0	0	3	2
6	厚 木	4	33	1	32	1	2	0	1	0	1	0
	大 和	4	29	3	26	3	3	0	0	0	3	0
	大 和 間	3	34	4	33	3	4	1	3	0	1	1
	大 和 中	3	26	1	26	1	2	0	2	0	0	0
	厚 木 中	3	22	0	20	0	2	0	0	0	2	0
	大 和 田 園	3	23	1	22	1	2	0	1	0	1	0
	大 海 老 名	4	56	6	54	5	4	1	2	0	2	1
	海 老 名 櫻	3	34	5	33	5	1	0	0	0	1	0
	厚 木 県 央	3	35	3	36	3	2	0	3	0	-1	0
	本 厚 木	2	38	4	34	4	4	0	0	0	4	0
7	厚 木 中 RAC	0	4	1	4	1	0	0	0	0	0	0
	計		44	29	320	27	26	2	12	0	14	2
	R C 合計		330	28	316	26	26	2	12	0	14	2
	R A C 合計		4	1	4	1	0	0	0	0	0	0
	秦 野	3	52	8	50	8	4	0	2	0	2	0
	伊 勢 原	3	54	4	52	4	2	0	0	0	2	0
	秦 野 中	4	35	1	35	1	1	0	1	0	0	0
	伊 勢 原 中 央	2	14	0	14	0	0	0	0	0	0	0
	秦 野 名 水	3	11	5	11	5	0	0	0	0	0	0
8	伊 勢 原 平 成	3	21	2	21	2	0	0	0	0	0	0
	計		187	20	183	20	7	0	3	0	4	0
	平 塚	4	67	5	66	5	2	0	1	0	1	0
	大 磯	2	11	2	11	2	0	0	0	0	0	0
	平 塚 北	3	26	5	26	5	0	0	0	0	0	0
	二 宮	3	9	3	10	4	0	0	1	1	-1	-1
	平 塚 西	3	24	1	24	1	1	0	1	0	0	0
	平 塚 湘 南	3	51	10	47	9	4	1	0	0	4	1
	計		188	26	184	26	7	1	3	1	4	0
9	小 田 原	4	71	4	68	4	3	0	0	0	3	0
	湯 河 原	2	21	3	20	3	2	0	1	0	1	0
	箱 根	2	36	2	34	2	3	0	1	0	2	0
	小 田 原 北	3	27	1	26	1	1	0	0	0	1	0
	小 田 原 城 北	3	38	4	35	4	3	0	0	0	3	0
	小 田 原 中	3	45	5	47	5	0	0	2	0	-2	0
	足 柄	3	30	5	30	5	0	0	0	0	0	0
	小田原城北 RAC	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0
	計		270	24	262	24	12	0	4	0	8	0
	R C 合計		268	24	260	24	12	0	4	0	8	0
10	R A C 合計		2	0	2	0	0	0	0	0	0	0
	相 模 原 南	4	54	12	52	10	3	2	1	0	2	2
	相 模 原 中	3	31	3	26	4	7	0	2	1	5	-1
	相 模 原 西	4	31	3	33	3	0	0	2	0	-2	0
	相 模 原 東	2	15	3	17	3	1	1	3	1	-2	0
	相 模 原 柴 胡	3	25	3	25	3	0	0	0	0	0	0
	相模原かめりあ	2	28	25	28	25	0	0	0	0	0	0
	計		184	49	181	48	11	3	8	2	3	1
	R C 合計		67	2,382	311	2,312	302	139	20	69	11	70
	R A C 合計		4	60	25	47	21	16	5	3	1	13
	総 計		2,442	336	2,359	323	155	25	72	12	83	13

本年度入会者数(人)		本年度退会者数(人)		本年度会員数増減数(人)		地区内クラブ		地区内会員総数(人)	
RC	139 (20)	RC	69 (11)	RC	70 (9)	RC	67	RC	2, 382 (311)
RAC	16 (5)	RAC	3 (1)	RAC	13 (4)	RAC	5	RAC	60 (25)

() 内は
女性会員

Rotary International District 2780

2025~2026 Governor Takashi Matsushita

■OFFICE／Aizawa Bldg. #1, 5F,
22-7-501 Minami-Fujisawa,
Fujisawa-city, Kanagawa
251-0055 JAPAN
Tel:+81-466-25-8855 Fax:+81-466-25-8866

**UNITE
FOR
GOOD**

2025~2026年度ガバナー 松 下 孝

■事務所／〒251-0055
藤沢市南藤沢22-7-501 第一相澤ビル5階
Tel: 0466-25-8855 Fax: 0466-25-8866
E-mail: g-office@rid2780.gr.jp
URL: https://rid2780.gr.jp/